



Pallium [パリアム]

3-19-5

4F

(03)5669-8302



()



25 11 18

4 30 1

パリアンでのジュリーさん(左から3人目)とティムさん(左端)

2

45 50



食事をしながら歓談をするポールさんご夫妻とパリアンスタッフ

30

48



「MediCon.」2013年12月号(集中出版)の「病院トップ訪問」欄に、川越厚先生のインタビュー記事が掲載されました。パリアンの開設から13年、在宅ホスピスケアを取り巻く状況の変化を踏まえ、これまでを振り返っての思いが語られています。

「がんは治り、解放されない限り、ずっと死と直面する病気。発見されてこれから治療を受ける場合と、治療をし尽くして現代医学では打つ手がない場合では対応が異なります。

(中略) 私が手掛ける緩和ケアは、後者の患者たちに対し、「住み慣れた地域・家で最後まで過ごしたい」という希望を実現できるようにするものです。人間としての生活がよく保たれた状態を維持するために、患者さんや家族を総合的に支えるのが役割です。」

NPO

SAKURA

NPO 法人すみだ在宅ホスピス緩和ケア連絡会あこも(代表:川越博美)が、墨田区在宅緩和ケア事業の一環として、来年1~2月に「がん相談会 がんサロン SAKURA(さくら)」を開催します。詳細は別ページのご案内をご覧ください。この相談会に参加を希望される可能性があるがん患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひご案内ください。



病院トップ訪問 川越厚

法体系を先取りし在宅ホスピスの理想を追い求める

川越厚 医療法人社団パリアン理事長、NPO代表理事

医療法人社団パリアン理事長、NPO代表理事の川越厚先生は、在宅ホスピスケアの理想を追い求め、法体系を先取りし、在宅ホスピスケアの理想を実現しようとしている。川越先生は、在宅ホスピスケアの理想を実現するために、法体系を先取りし、在宅ホスピスケアの理想を実現しようとしている。川越先生は、在宅ホスピスケアの理想を実現するために、法体系を先取りし、在宅ホスピスケアの理想を実現しようとしている。



在宅ホスピスケアの理想を実現するために、法体系を先取りし、在宅ホスピスケアの理想を実現しようとしている。川越先生は、在宅ホスピスケアの理想を実現するために、法体系を先取りし、在宅ホスピスケアの理想を実現しようとしている。

伝言板

20日にデイホスピスでクリスマス会開催



12月のボランティア活動予定



33

編集後記

11 10
1966

がんサロン SAKURA

がんサロンSAKURA(さくら)は、がん患者さんご家族が、体験や悩みを分かち合い、よりよく日々を過ごせるよう支え合う場です。毎回、医師など専門家によるミニ講義を行います。また、個別の相談もお受けします。どうぞお気軽にご参加ください。

日時

会場

A

対象

プログラム

I. ミニ講義

&

II. 語り合い

III. 個別の相談

参加費

申込み

FAX
(20)

NPO法人すみだ在宅ホスピス緩和ケア連絡会あこも

TEL 03-5669-8302 / FAX 03-5669-8310 / E-Mail s-sumida@pallium.co.jp

がんサロンSAKURA)

FAX

参加ご希望の方は、この申込み用紙にご記入の上、FAXするか、
同じ内容をメールでお送りください。

E-Mail : s-sumida@pallium.co.jp

	/ / 8 / 5 / 8

※

A

すみだ福祉保健センター
こぐめ地域包括支援センター
墨田区休日応急診療所

すみだ女性センター
すみだ消費者センター
(消費者団体活動室)
墨田区勤労者福祉サービスセンター

小梅通り
向島三
曳舟川通り

とうきょうスカイツリー駅
とうきょうスカイツリー

至浅草 東武橋 北十間川 東武伊勢崎線 至本所吾妻橋

至曳舟 至京成曳舟 京成押上線 押上駅 半蔵門線 東京メトロ 京成橋